

教科：国語

科目：現代の国語

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 A 組～ F 組

教科担当者：(A・B・D:川上 靖雄)(C・E・F:坂口 菜穂子)

使用教科書：東京書籍『現代の国語』

教科	国語	の目標	よりよく「読む」「書く」「聞く」「話す」ための基礎力育成の充実
【知識及び技能】	・段落や指示語、接続詞などに着目しながら、文章を的確に読みこなす。 ・文脈や論理構成を意識しながら、文章の骨子を把握する。		
【思考力、判断力、表現力等】	・社会生活の中での他者との関わりをふまえ、思考する力・想像する力を伸ばし、伝え合う力を育てる。		
【学びに向かう力、人間性等】	・進んで情報を収集し、筆者の意見や描かれている事柄に対する理解を深めようとする。		

科目	現代の国語	の目標	論理的に「読む」「書く」「聞く」「話す」ための基礎力の養成
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・段落や指示語、接続詞などに着目しながら、論理的な文章を的確に読みこなす。 ・論理構成を意識し、筆者の主張を適切に把握する。		・論理的に考える力や、他者への共感力・想像力を伸ばし、伝え合う力を高め、自分の考えを広げたり深めたりできるようにする。	・進んで情報を収集し、筆者の意見に対する理解を深めようとする。 ・筆者の問題提起に対し、自分の考えを他に伝える形で表現する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書	読					
1 学期	単元 視点を養える 【知識及び技能】 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握する。 【学びに向かう力・人間性等】 ・粘り強く本文の要点を把握したり、比較をしたりしている。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『木を見る、森を見る』 『水の東西』 ・タイトルや具体例に注意して主張をとらえ、物事を多様な視点から見る姿勢を養う。 ・「水」をめぐる日本と西洋の文化の比較を通じて、日本文化の特質について理解を深める。 ・WS・小テスト・端末活用	○	○	○	単元 視点を養える 【知識及び技能】 ・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。〔(1)オ〕 【思考力・判断力・表現力等】 ・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、用紙や要点を把握する。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力・人間性等】 ・粘り強く本文の要点を把握したり、比較をしたりしている。	○	○	○	8
	単元 発想を広げ課題を見つけ 【知識及び技能】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・実社会の中から適切な話題を決め、情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。 【学びに向かう力・人間性等】 ・発想を広げて整理して、発表しようとして意見をもとめようとしていたりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 「発想を広げて課題を見つける」 「新聞記事をもとに問をつくり、意見をまとめる」 ・読んだ文章から問をつくり、構成を工夫して意見をまとめる。 ・WS ・端末活用	○	○	○	単元 発想を広げ課題を見つけ 【知識及び技能】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。〔(1)ア〕 【思考力・判断力・表現力等】 ・実社会の中から適切な話題を決め、情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討する。〔A(1)ア〕 【学びに向かう力・人間性等】 ・発想を広げて整理して、発表しようとして意見をもとめようとしていたりする。	○	○	○	5
	定期考査									1
	単元 言葉へのまなざし 【知識及び技能】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりして、自分の考えを深める。 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の主張をふまえ、言葉の働きについて自分の考えをまとめようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『「身銭」を切るコミュニケーション』 『言葉は世界を切り分ける』 ・書かれている内容を理解し、用紙を読み深める。 ・他言語と比較することで言葉の意味のあり方を理解し、言葉に関心を持つ。 ・WS・小テスト・端末活用	○	○	○	単元 言葉へのまなざし 【知識及び技能】 ・言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。〔(1)ア〕 【思考力・判断力・表現力等】 ・内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりして、自分の考えを深める。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の主張をふまえ、言葉の働きについて自分の考えをまとめようとしている。	○	○	○	10
	定期考査									1
	単元 メディアを考える 【知識及び技能】 ・必要な語句の量を増やし、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章や図表などに含まれている情報を関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈する。 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の主張に対する自分の考えをまとめる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『広告の形而上学』 『時間と自由の関係について』 ・比喩に注意して、広告の奇妙さについて書かれた評論を読み、現代社会の特質について考える。 ・時間と自由の関係についての筆者の主張を読み取り、必要に応じて内容を要約する。 ・WS・小テスト・端末活用	○	○	○	単元 メディアを考える 【知識及び技能】 ・必要な語句の量を増やし、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解している。〔(1)エ〕 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章や図表などに含まれている情報を関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈する。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者の主張に対する自分の考えをまとめようとしている。	○	○	○	7
	単元 情報を収集する 【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫する。 【学びに向かう力・人間性等】	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 「メディアを適切に使い分けながら、情報を収集する」 「調べた情報を説明資料にまとめる」 ・情報を集めて整理し、考えを深める。 ・情報の信頼性を吟味し、伝える	○	○	○	単元 情報を収集する 【知識及び技能】 ・情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めている。〔(2)エ〕 【思考力・判断力・表現力等】 ・考えを広げたり深めたりしながら、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫している。〔A(1)オ〕 【学びに向かう力・人間性等】	○	○	○	7

2 学 期		・各メディアの特徴について考えを深める。	相手や目的に応じてまとめる。 ・WS・小テスト・端末活用				・各メディアの特徴について考えを深めようとしている。					1	
	定期考査												
	単元	共に生きる	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等				単元	共に生きる					
	【知識及び技能】	・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解する。	『真の自立とは』 『自由と市場』 ・「自立」の在り方について考察する評論を読み、自分の考えを持ち、視野を広げる。 ・比喩や具体例に注意して内容を読み取り、自立とそれを支えるものの関係について考えを深める。 ・WS・小テスト・端末活用	○	○	○	【知識及び技能】	・文、話、文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。【(1)オ】		○	○	○	9
	【思考力・判断力・表現力等】	・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握する。				【思考力・判断力・表現力等】	・内容や構成、論理の展開について叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。【C(1)ア】						
	【学びに向かう力・人間性等】	・現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解したうえで自分の考えを深め、まとめる。				【学びに向かう力・人間性等】	・現代の状況に関心を持ち、筆者が述べる内容を理解したうえで自分の考えを深め、まとめようとしている。						
	単元	科学から見た人間	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等				単元	科学から見た人間					
	【知識及び技能】	・必要な語句の量を増やし、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。	『生物の多様性とは何か』 『人工知能はなぜ椅子に座れないのか』・生物多様性について書かれた評論を読み、ヒトが自ら守るべき「分際」について考えを深める。 ・人工知能に関して人間と比較しながら論じた評論を読み、両者の違いについて考える。 ・WS・小テスト・端末活用	○	○	○	【知識及び技能】	・必要な語句の量を増やし、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解している。【(1)エ】		○	○	○	5
	【思考力・判断力・表現力等】	・文章や図表などに含まれている情報を関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈する。				【思考力・判断力・表現力等】	・文章や図表などに含まれている情報を関係づけながら、内容や書き手の意図を解釈する。【C(1)イ】						
	【学びに向かう力・人間性等】	・筆者の考えを読み取り、自分の考えを深める。				【学びに向かう力・人間性等】	・筆者の主張に対する自分の考えをまとめようとしている。						
	定期考査											1	
3 学 期	単元	時代・社会・人間	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等				単元	時代・社会・人間					
	【知識及び技能】	・実社会とのかかわりを考える読書の意義について理解を深める。	『少女たちの「ひろしま」』 『ラップトップを抱えた「石器人」』・戦時下に生まれた人々の日常と悲劇に思いを巡らし、時代や社会について自分の考えを伝える。 ・リスク認識について学び、人類の限界について自分の考えを述べる。 ・WS・小テスト・端末活用	○	○	○	【知識及び技能】	・実社会とのかかわりを考える読書の意義について理解を深めている。【(3)ア】		○	○	○	14
	【思考力・判断力・表現力等】	・目的や場に応じて適切な話題を決め、情報を収集整理して伝え合う内容を検討する。				【思考力・判断力・表現力等】	・目的や場に応じて適切な話題を決め、情報を収集整理して伝え合う内容を検討している。【A(1)ア】						
	【学びに向かう力・人間性等】	・歴史や社会について考えを深める。				【学びに向かう力・人間性等】	・歴史や社会について考えを深めようとしている。						
	定期考査											1	
												合計	
												70	

若葉総合高等学校

令和 6 年度

教科

国語

科目

論理国語

教科

国語

科目

論理国語

単位数

2

単位

教科

国語

科目

論理国語

対象学年組

第 3 学年

A 組

F 組

教科担当者

(A・C・E:清塚 彩菜)(B・D・F:川上 靖雄)

使用教科書

三省堂『精選 論理国語』

教科	国語	の目標	よりよく「読む」「書く」「聞く」「話す」ための基礎力育成の充実
【知識及び技能】			・段落や指示語、接続詞などに着目しながら、文章を的確に読みこなす。 ・文脈や論理構成を意識しながら、文章の骨子を把握する。
【思考力、判断力、表現力等】			・筆者の述べている意見、問題提起を自分に引きつけて考え、具体例を挙げて理解を深める。 ・必要に応じて情報を適切に収集し、理解のための補助とする。
【学びに向かう力、人間性等】			・進んで情報を収集し、筆者の意見や描かれている事柄に対する理解を深めようとする。 ・筆者の問題提起に対し、自分の考えを他に伝える形で表現する。

科目	論理国語	の目標	論理的に「読む」「書く」「聞く」「話す」ための基礎力のさらなる伸張
【知識及び技能】			・段落や指示語、接続詞などに着目しながら、論理的な文章を的確に読みこなす。 ・論理構成を意識し、筆者の主張を適切に把握する。
【思考力、判断力、表現力等】			・筆者の述べている意見、問題提起を自分に引きつけて考え、具体例を挙げて理解を深める。 ・必要に応じて情報を適切に収集し、理解のための補助とする。
【学びに向かう力、人間性等】			・進んで情報を収集し、筆者の意見に対する理解を深めようとする。 ・筆者の問題提起に対し、自分の考えを他に伝える形で表現する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元「リスク社会」を生きる 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・科学的なものの見方、考え方を理解したうえで、筆者の指摘する事柄に対して具体例を挙げて考える 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『コンコルドの誤り』（長谷川眞理子） ・文章の読解 ・コンコルドについて、あるいは類似概念のサンクコスト（埋没費用）について調べる	話・聞 書・読	単元「リスク社会」を生きる 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・科学的なものの見方、考え方を理解したうえで、筆者の指摘する事柄に対して具体例を挙げて考えられている 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	○	○	○	6
	単元「心と向き合う」 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・精神分析学の基本となる考え方をつかみ、適応機制などの既習範囲の理解を深める。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『恐怖とは何か』（岸田秀） ・文章の読解 ・フロイトの自我モデルについての概要理解、保健で既習の適応機制（防衛機制）について確認する	話・聞 書・読	単元「心と向き合う」 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・精神分析学の基本となる考え方をつかみ、適応機制などの既習範囲の理解を深めている。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	○	○	○	6
	定期考査							1
	単元「国際社会を考える」 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・既習教材『水の東西』も想起しながら、異文化理解について考えを深める 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『「文化が違う」とは何を意味するのか？』（岡真理） ・文章の読解 ・既習教材『水の東西』について確認 ・異文化理解について、最近のニュース、トピックの検索	話・聞 書・読	単元「国際社会を考える」 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・既習教材『水の東西』も想起しながら、異文化理解について考えを深められている 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	○	○	○	7
	単元「言葉を見つめるⅡ」 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・「対等な関係のコミュニケーション」の希少さが、社会的な場面ではどのように表れるか、実例を挙げて考える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『「対話」の言葉をつくる』（平田オリザ） ・文章の読解 ・日本社会の中での「対等他者との関係」が実際にどのような場面に限られるかを確認 ・部活動など、実際のコミュニケーション場面での難しさを挙げあってみる	話・聞 書・読	単元「言葉を見つめるⅡ」 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・「対等な関係のコミュニケーション」の希少さが、社会的な場面ではどのように表れるか、実例を挙げて考えられる。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	○	○	○	4
	定期考査							1

2 学 期	単元 「市民社会」について考える 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・筆者の半世紀以上昔の指摘が、現代社会でも有効かどうか、実社会の現象をもとに考える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『「である」ことと「する」こと』（丸山真男） ・文章の読解 ・半世紀以上昔の筆者の指摘が、現代の日本社会でも有効かどうかを考える。 ・有効であるなら、それはなぜかを考える。	○	○	○	単元 「市民社会」について考える 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・筆者の半世紀以上昔の指摘が、現代社会でも有効かどうか、実社会の現象をもとに考えられる。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	○	○	○	16	
	単元 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等				単元 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】					
	定期考査									1	
	単元 「情報社会」を生きるⅡ 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・現実のネット社会の状況とリアルに照らし合わせ、筆者の意見を身近な問題としてとらえる。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『流言とメディア』（佐藤卓己） ・文章の読解 ・現実のネット社会の状況、特に「フェイク」「炎上」「ヘイト」などがどのように表れているか実例を出し合う。 ・問題とどのように向き合うべきかを考え、発表し合う。	○	○	○	単元 「情報社会」を生きるⅡ 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・現実のネット社会の状況とリアルに照らし合わせ、筆者の意見を身近な問題としてとらえられる。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	○	○	○	8	
	単元 経済について考える 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかむ ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握する。 【思考力・判断力・表現力等】 ・経済現象が生活の中にどのように表れているか、自分の生活をふりかえて考える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とする。・考えたことについて、わかりやすく伝達する	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 評論『落語の中の経済学』（大竹文雄） ・文章の読解 ・筆者の挙げている落語を動画などで視聴する。 ・経済現象が日常生活の中でどのように見られるかを指摘する。	○	○	○	単元 経済について考える 【知識及び技能】 ・論理的な文章の構成を適切につかめている ・論理の形に注目して、筆者の意見を的確に把握できる 【思考力・判断力・表現力等】 ・経済現象が生活の中にどのように表れているか、自分の生活をふりかえて考えられる。 【学びに向かう力・人間性等】 ・必要に応じて積極的に情報収集を行い、理解の補助とできる。・考えたことについて、わかりやすく伝達することができる。	○	○	○	8	
	定期考査									1	
	3 学 期	単元 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等				単元 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力等】 【学びに向かう力・人間性等】				

若葉総合高等学校

令和 6 年度

教科

国語

科目

文学国語

教科

国語

科目

文学国語

単位数

2

単位

教科

国語

科目

文学国語

対象学年組

第 3 学年 A 組 ~ F 組

教科担当者

(A, C, E : 筒井) (B, D, F : 大西)

使用教科書

大修館書店『文学国語』

教科	国語	の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。		
【学びに向かう力、人間性等】	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。		

科目	文学国語	の目標	文学作品を主体的に読むことを通して、多様な解釈の可能性を知り、自らの感性を磨き、深く共感したり豊かに想像したりする力を身につけさせることを目指す。
【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
		【学びに向かう力、人間性等】	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			語	書	読					
1 学 期	単元 随想・評論 【知識及び技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解する。【(I)ア】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深める。【B (I)カ】 【学びに向かう力・人間性等】 ・筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをおして、自分の生き方について考えを深める。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『桜の中で、時が重なり合う』 桜に対する筆者の考えと自分の考えとを比較することで、自分の生き方についての考えを深める。 教材 教科書、ワークシート、端末入力	○	○	○	単元 随想・評論 【知識及び技能】 ○言葉が、筆者の「桜」に対する想像を膨らませ、深めるために用いられていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○本文が5つの段落と2つの段落の2通りに分けられる構成であることを理解している。 ○本文をふまえ、筆者の「桜」に対する想像の独自性について理解している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○筆者の「桜」に対する考えと自分の考えを比較することで、自分の考えについて理解を深めようとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1
	単元 小説 【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(I)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。【B (I)オ】 【学びに向かう力・人間性等】 時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『舞姫』 登場人物の心情理解をおして、自己の生き方や他者との関わりを学ぶ。 本格的な小説を読み味わうことで、読解に必要な総合的な力をつける。 教材 教科書・便覧・端末入力	○	○	○	単元 小説 【知識及び技能】 ○作者についての知識をもち合わせ、日本近代文学史の大まかな流れを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○作品のあらすじをつかみ、各段落の内容や展開を理解している。 ○豊太郎の気持ちの推移を考えながら、整理している。 ○作品のテーマについて、自分の考えを書き留めたり、感想文にまとめたりしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ○小説を読み、登場人物の行動や心情、情景を味わおうとしている。 ○作品のテーマや感想などについて、話し合いに参加し、自分の意見を述べようとしている。	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1
2 学 期	単元 小説 【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(I)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。【B (I)オ】 【学びに向かう力・人間性等】 時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『舞姫』 登場人物の心情理解をおして、自己の生き方や他者との関わりを学ぶ。 本格的な小説を読み味わうことで、読解に必要な総合的な力をつける。 教材 教科書・便覧・端末入力	○	○	○	単元 小説 【知識及び技能】 ○作者についての知識をもち合わせ、日本近代文学史の大まかな流れを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○作品のあらすじをつかみ、各段落の内容や展開を理解している。 ○豊太郎の気持ちの推移を考えながら、整理している。 ○作品のテーマについて、自分の考えを書き留めたり、感想文にまとめたりしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ○小説を読み、登場人物の行動や心情、情景を味わおうとしている。	○	○	○	10
	定期考査						○	○		1

	<table><tr><th>単元</th><th>戯曲</th></tr><tr><td>【知識及び技能】 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【(1)ウ】 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、分掌の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 戯曲の形式や表現に興味をもち、作品を読み味わおうとしている。</td><td>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『手紙』 戯曲の形式と表現を理解する。 作品に描かれた登場人物の心情や関係性について考えを深める。 教材 教科書、ワークシート、端末入力</td></tr><tr><td>定期考査</td><td></td></tr></table>	単元	戯曲	【知識及び技能】 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【(1)ウ】 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、分掌の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 戯曲の形式や表現に興味をもち、作品を読み味わおうとしている。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『手紙』 戯曲の形式と表現を理解する。 作品に描かれた登場人物の心情や関係性について考えを深める。 教材 教科書、ワークシート、端末入力	定期考査		○	○	○			
	単元	戯曲											
	【知識及び技能】 文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【(1)ウ】 【思考力・判断力・表現力等】 「読むこと」において、分掌の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 戯曲の形式や表現に興味をもち、作品を読み味わおうとしている。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 『手紙』 戯曲の形式と表現を理解する。 作品に描かれた登場人物の心情や関係性について考えを深める。 教材 教科書、ワークシート、端末入力											
	定期考査												
<table><tr><th>単元</th><th>戯曲</th></tr><tr><td>【知識及び技能】 ○戯曲の形式およびその表現や特徴などについておおむね理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○戯曲の特徴を理解し、内容や構成、展開、描写のしかたなどに着目しながら解釈している。 ○登場人物のセリフを読み解くことを通じて、登場人物の境遇や心境、関係性をおおむね説明している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○戯曲の形式や表現に興味をもち作品んを読み味わった成果を言葉で表現しようとしている。</td><td></td></tr><tr><td>定期考査</td><td></td></tr></table>	単元	戯曲	【知識及び技能】 ○戯曲の形式およびその表現や特徴などについておおむね理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○戯曲の特徴を理解し、内容や構成、展開、描写のしかたなどに着目しながら解釈している。 ○登場人物のセリフを読み解くことを通じて、登場人物の境遇や心境、関係性をおおむね説明している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○戯曲の形式や表現に興味をもち作品んを読み味わった成果を言葉で表現しようとしている。		定期考査					○	○		13
単元	戯曲												
【知識及び技能】 ○戯曲の形式およびその表現や特徴などについておおむね理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○戯曲の特徴を理解し、内容や構成、展開、描写のしかたなどに着目しながら解釈している。 ○登場人物のセリフを読み解くことを通じて、登場人物の境遇や心境、関係性をおおむね説明している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○戯曲の形式や表現に興味をもち作品んを読み味わった成果を言葉で表現しようとしている。													
定期考査													

3 学 期	<table><tr><th>単元</th><th>文学の演習問題</th></tr><tr><td>【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(1)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。</td><td>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・大学入試問題 ・漢字、語彙テスト ・文学史の復習 大学入試に向けて、実践的な知識を身に着ける。 教材 教科書、ワークシート、端末入力</td></tr><tr><td>定期考査</td><td></td></tr></table>	単元	文学の演習問題	【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(1)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・大学入試問題 ・漢字、語彙テスト ・文学史の復習 大学入試に向けて、実践的な知識を身に着ける。 教材 教科書、ワークシート、端末入力	定期考査		○	○	○			
	単元	文学の演習問題											
	【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(1)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・大学入試問題 ・漢字、語彙テスト ・文学史の復習 大学入試に向けて、実践的な知識を身に着ける。 教材 教科書、ワークシート、端末入力											
	定期考査												
<table><tr><th>単元</th><th>文学の演習問題</th></tr><tr><td>【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(1)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。</td><td></td></tr><tr><td>定期考査</td><td></td></tr></table>	単元	文学の演習問題	【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(1)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。		定期考査					○	○	○	2
単元	文学の演習問題												
【知識及び技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。【(1)イ】 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。【B(1)ア】 【学びに向かう力・人間性等】 ・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。													
定期考査													

年間授業計画 新様式

若葉総合高等学校

令和 6 年度

教科

保健体育

科目

体育

教科

保健体育

科目

体育

単位数

3

単位

対象学年組

第 3 学年

A 組～

F 組

教科担当者

(ABCDEF:小原・榎本・高木・栗原・松井・小檜山)

使用教科書

ステップアップ高校スポーツ

教科	保健体育	の目標	体育のそれぞれの種目に合わせた見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進および発展に寄与する資質・能力を育成する。
【知識及び技能】	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。		
【思考力、判断力、表現力等】	各種目の運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。		
【学びに向かう力、人間性等】	各種目の生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。		

科目	体育	の目標	体育のそれぞれの種目に合わせた見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進および発展に寄与する資質・能力を育成する。
【知識及び技能】		運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】
		生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	【学びに向かう力、人間性等】
		運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元 球技（ゴール型） 【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 戦術を考えゲームができるようにする。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	単元 球技（ゴール型） 【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	○	○	○	25
	単元 球技（ネット型） 【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 戦術を考えゲームができるようにする。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	単元 球技（ネット型） 【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。 【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。	○	○	○	25
	定期考査						

2 学 期	<table><tr><td>単元</td><td>球技（ゴール型）</td></tr><tr><td colspan="2">【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</td></tr><tr><td colspan="2">【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。</td></tr><tr><td colspan="2">【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</td></tr></table>	単元	球技（ゴール型）	【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。		【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。		【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。		<table><tr><td>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</td></tr><tr><td>戦術を考えゲームができるようになる。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。</td></tr></table>	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	戦術を考えゲームができるようになる。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	<table><tr><td>単元</td><td>球技（ゴール型）</td></tr><tr><td colspan="2">【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。</td></tr><tr><td colspan="2">【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。</td></tr><tr><td colspan="2">【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。</td></tr></table>	単元	球技（ゴール型）	【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。		【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。		【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。		○	○	○	25
	単元	球技（ゴール型）																							
【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。																									
【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。																									
【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。																									
・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等																									
戦術を考えゲームができるようになる。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。																									
単元	球技（ゴール型）																								
【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。																									
【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。																									
【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。																									
3 学 期	<table><tr><td>単元</td><td>球技（ネット型）</td></tr><tr><td colspan="2">【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。</td></tr><tr><td colspan="2">【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。</td></tr><tr><td colspan="2">【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。</td></tr></table>	単元	球技（ネット型）	【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。		【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。		【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。		<table><tr><td>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</td></tr><tr><td>戦術を考えゲームができるようになる。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。</td></tr></table>	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	戦術を考えゲームができるようになる。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。	<table><tr><td>単元</td><td>球技（ゴール型）</td></tr><tr><td colspan="2">【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。</td></tr><tr><td colspan="2">【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。</td></tr><tr><td colspan="2">【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。</td></tr></table>	単元	球技（ゴール型）	【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。		【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。		【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。		○	○	○	30
	単元	球技（ネット型）																							
【知識及び技能】 運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。																									
【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。																									
【学びに向かう力・人間性等】 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。																									
・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等																									
戦術を考えゲームができるようになる。チームで課題を分析し、課題解決に向けた練習を選択してできるようになる。 これまで修得してきた技能を生かし、模擬授業を行う。チームメイトと協力しながら、課題解決に向け協働する力を養う。仲間と交流しながら、分担した役割を果たし、運動に取り組む姿勢を育む。																									
単元	球技（ゴール型）																								
【知識及び技能】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。																									
【思考力・判断力・表現力等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。																									
【学びに向かう力・人間性等】 授業への取り組み 提出物への取り組み 出席状況 実技テスト これらを総合的に判断する。																									
3 学 期	<table><tr><td>単元</td><td>【知識及び技能】</td></tr><tr><td colspan="2">【思考力・判断力・表現力等】</td></tr><tr><td colspan="2">【学びに向かう力・人間性等】</td></tr></table>	単元	【知識及び技能】	【思考力・判断力・表現力等】		【学びに向かう力・人間性等】		<table><tr><td>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</td></tr></table>	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	<table><tr><td>単元</td><td>【知識及び技能】</td></tr><tr><td colspan="2">【思考力・判断力・表現力等】</td></tr><tr><td colspan="2">【学びに向かう力・人間性等】</td></tr></table>	単元	【知識及び技能】	【思考力・判断力・表現力等】		【学びに向かう力・人間性等】										
	単元	【知識及び技能】																							
【思考力・判断力・表現力等】																									
【学びに向かう力・人間性等】																									
・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等																									
単元	【知識及び技能】																								
【思考力・判断力・表現力等】																									
【学びに向かう力・人間性等】																									
	定期考査																								
							合計																		
							105																		

若葉総合高等学校		令和 6 年度	教科	外国語	科目	英語コミュニケーションⅢ
教科：	外国語	科目：	英語コミュニケーションⅢ	単位数：	4	単位
対象学年組：第 3 学年 A 組～ F 組						
教科担当者：（[R]AB、CD、EF：佐藤）（[G]AB、EF：中村吉）（[G]CD：宮崎）						
使用教科書：My Way English CommunicationⅢ						

教科	外国語	の目標：	情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを旨とする。
【知識及び技能】			外国語に関する理解を深めるとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】			目的や場面などに応じて、日常的・社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】			外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目	英語コミュニケーションⅢ	の目標：	五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成することを旨とする。
----	--------------	------	---

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （や）	話 （発）	書					
Lesson1 “Priceless” Cafe, “Priceless” Community 「値段のないカフェ」について、 理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・関係代名詞（主格） / 付帯状況withなどを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・「値段のないカフェ」について書かれた新聞記事を、理解するための技能を身に付けている。 ・情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えるために必要となる、自分の意見を述べる表現や説明する表現を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「値段のないカフェ」について理解を深めるために、「値段のないカフェ」について書かれた新聞記事を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	14
Lesson 2 Nihonium—A New Element Born in Japan ●ニホニウムが発見された経緯について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・関係副詞 / 現在完了進行形 / 強調構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・ニホニウムが発見された経緯について科学雑誌の記事を、理解するための技能を身に付けている。 ・試行錯誤を繰り返すことの利点について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させる技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ニホニウムが発見された経緯について理解を深めるために、ニホニウムが発見された経緯について科学雑誌の記事を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	14

学 期	定期考査									○	○		1
	Lesson 3 Tea in Desert Climates ●中東やアフリカでお茶が多く飲まれる理由について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等							○	○	○	○	14
	Lesson 4 The Benefits of Origami ●折り紙の効果について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等							○	○	○	○	14
	定期考査									○	○		1
	Lesson 5 The Mysteries of English Spelling ●英語のつづりの特徴について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等							○	○	○	○	14

2 学 期	Lesson 6 A New Discovery in the Nasca Lines ●ナスカの地上絵研究とAIの活用について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・現在完了の受け身 / 過去完了の受け身 / 分詞構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・ナスカの地上絵研究とAIの活用についての科学雑誌記事を、読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・ナスカの地上絵研究とAIの活用について理解を深めるために、ナスカの地上絵研究とAIの活用についての科学雑誌記事を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ・日常生活でAIに期待することについて理解を深めるために、日常生活でAIに期待することについて、読んで得られた情報などを活用しながら、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1
	Lesson 7 Today's Trash is Tomorrow's Treasure ●アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・現在完了進行形 / 過去完了の受け身 / 分詞構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動のインターネット記事を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動について理解を深めるために、アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動についてのインターネット記事を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	Lesson 8 Nap Time at School ●学校に昼寝の時間を導入することの是非について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・前置詞＋関係代名詞 / 分詞構文 / 比較 / 仮定法などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非についての討論の内容を読み取る技能を身に付けている。 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非について、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非について理解を深めるために、学校に昼寝の時間を導入することの是非についての討論の内容を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非について理解を深めるために、学校に昼寝の時間を導入することの是非について、読んで得られた情報などを活用しながら、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	14
	定期考査								○	○		1

[illegible]

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 外国語 科目 実践英語

教科：外国語 科目：実践英語 単位数：4 単位
対象学年組：第3学年 A組～F組
教科担当者：（A組：田邊、佐藤）（B組：中村、宮崎）（C組：田邊、藤村）（D組：中村、高橋）（E組：中村、宮崎）（F組：田邊、宮崎）
使用教科書：（MY WAY English Communication III）

教科 外国語 の目標： 情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。

- 【知識及び技能】英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を5技能による実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的・自立的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 実践英語 の目標： 五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
「英語の特徴やきまりに関する事項」を理解し、話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、その内容を捉える技能を身に付け、情報や考え、気持ちなどを、基本的な語句や文を用いて話したり書いたりして表現したり伝え合ったりするために必要な技	必要な情報を読み取り、話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉える。情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話したり書いたりして表現したり伝えあったりする。	話されたり書かれたりする文章を聞いたり読んだりして、必要な情報を聞き取ったり読み取ったり話し手や書き手の意図を把握したり、概要や要点などを目的に応じて捉える。取り組みに関して見通しを立てたり、振り返ったりして自らの学習を自覚的に捉える。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
A 単元 Unit 2 Lesson 1 “Priceless” Café, “Priceless” Community アメリカにある値段のないカフェ“ComeUnity café”における相互扶助の仕組みと地域社会におけるカフェの働きについて学び、人道的な助け合いの望ましい形を考える。 [L] 「お金を使わない生活をしている人」についてのプレゼンテーションを聞いて、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R] 「値段のないカフェ」についての新聞記事を読み、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 「値段が設定されていないものを買うことの利点・欠点」について、多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発] 「値段が設定されていないものを買うことの利点・欠点」についてグループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W] ・値段が設定されていないものを買うことの利点・欠点について、多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ・現在完了形を適切に使って英文を理解し、書くことができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等						【知識及び技能】 ・関係代名詞（主格） / 付帯状況withなどを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・「値段のないカフェ」について書かれた新聞記事を読み取るための技能を身に付けている。 ・情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えるために必要となる、自分の意見を述べる表現や説明する表現を理解している。 ・現在完了形の用法を理解し、簡単な英文を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「値段のないカフェ」について理解を深めるために、「値段のないカフェ」について書かれた新聞記事を読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。				12

B単元 Unit 2 Lesson 2 Nihonium-A New Element Born in Japan [L] シャボン玉を使った実験についての対話を聞いて、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R] ニホニウムが発見された経緯について科学雑誌の記事を読んだ、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができる。 [Sや] 試行錯誤を繰り返すことの利点について、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させることができる。 [S発] 試行錯誤を繰り返すことの利点について、その印象や特徴などを多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W] ・試行錯誤を繰り返すことの利点について、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることが	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等					【知識及び技能】 - 関係副詞 / 現在完了進行形 / 強調構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 - ニホニウムが発見された経緯について科学雑誌の記事を、理解するための技能を身に付けている。 - 試行錯誤を繰り返すことの利点について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合い、会話を発展させる技能を身に付けている。 - I recommend…/ I should…を適切に使用し、おススメする場所などについて説明できる。 【思考力、判断力、表現力等】 - ニホニウムが発見された経緯について理解を深めるために、ニホニウムが発見された経緯について科学雑誌の記事を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 - 観光地の魅力を適切な英文で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 - 上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。				12
---	---	--	--	--	--	---	--	--	--	----

定期考査										○	○		1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
C 単元 Unit 2 Lesson 3Tea in Desert Climates 中東やアフリカでお茶が多く飲まれる理由について、理解して考えを深めることができる。お茶を飲むことの利点について意見を交換したり、書いて伝えたりすることができる。 [L]インドで飲まれているミルクティーについての講義を聞いて、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]中東やアフリカでお茶が多く飲まれる理由についての講義のスクリプトを読んで、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]お茶を飲むことの利点について、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持などを詳しく話して伝えあい、会話を発展させることができる。 [S発]お茶を飲むことの利点についてグループで話し合った内容を基に、多様な語句や文を用いて情報や考え、気持などを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W] ・お茶を飲むことの利点について、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持などを複数の段落からなる文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ・助動詞、受動態を適切に使って	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1 台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								

Lesson 5 The Benefits of Origami ●折り紙の効果について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]・多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ・関係詞を適切に使って英文を理解し、書くことができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・関係詞の用法を理解し、簡単な英文を書くことができる。 ・英語のつづりの特徴についてのブログを読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・英語のつづりの特徴について理解を深めるために、英語のつづりの特徴についてのブログを読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ・英語のつづりの特徴について理解を深めるために、英語のつづりや新しい表記について、多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えあっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
Lesson 6 The Mysteries of English Spelling ●英語のつづりの特徴について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 ・JETと日常について短い会話ができる。 [S発]多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]・多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・My favorite ～ is …の表現を使って好きなものを紹介できる。 ・正しい発音で日常会話ができる。 ・現在完了の受け身・過去完了の受け身・分詞構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している 【思考力、判断力、表現力等】 ・ナスカの地上絵研究とAIの活用について理解を深めるために、ナスカの地上絵研究とAIの活用についての科学雑誌記事を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ・日常生活でAIに期待することについて理解を深めるために、日常生活でAIに期待することについて、読んで得られた情報などをつかようしながら、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で論理的に詳しく書いて伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12

	定期考査									○	○			1
2 学 期	Lesson 7 Today's Trash is tomorrow's treasure アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 ・絵や写真を見てそれが何か、何をしているのか英簿で伝えることができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W]・多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落か	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・比較の用法を理解し、簡単な英文を書くことができる。 ・現在完了進行形 / 過去完了の受け身 / 分詞構文などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動のインターネット記事を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・絵や写真について説明し、聞かれたことに対して適切に答えることができる。 ・アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動について理解を深めるために、アイサト・シーセイさんのアップサイクル活動についてのインターネット記事を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	18		
	Lesson 8 Nap time at School 学校に昼寝の時間を導入することの是非について、理解して考えを深めることができる。 [L]必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を捉えることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [Sや] ・多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝え合うことができる。 ・JETと自分の気持ちについて短い会話ができる。 [S発] 多様な語句や文を用いて、情報や考えを論理的に詳しく話して伝えることができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。 ・「夢」について英語で発表することができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・適切な感情表現を使って自分の気持ちを述べることができる。 ・前置詞＋関係代名詞 / 分詞構文 / 比較 / 仮定法などを含む文章を読み取るために必要となる文法事項や語法・表現を理解している。 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非についての討論の内容を読み取る技能を身に付けている。 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非について、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝える技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の気持ちについて、聞かれたことに対して適切に答えることができる。 ・論理的な構成で「夢」についてエッセイを書き、発表することができる。 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非について理解を深めるために、学校に昼寝の時間を導入することの是非についての討論の内容を読んで、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えている。 ・学校に昼寝の時間を導入することの是非について理解を深めるために、学校に	○	○	○	17		
	定期考査													
3 学 期	<自宅学習> Reading 2 Rules are Rules? ●物語「規則は規則？」について、理解して考えを深めることができる。 [R]必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を捉えることができる。 [W] 多様な語句や文を用いて、情報や考えなどを複数の段落から成る文章で、論理的に詳しく書いて伝えることができる。	・指導事項 本文読解、内容理解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導等 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学での既習事項の確認アンケート、リスニング活動での使用、音読の録音、英作文課題 等	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・これまで学んできた諸事項をもとに、物語を読み取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「規則は規則？」の物語について理解を深めるために、「規則は規則？」の物語を読んで、文章の展開を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。	○	○	○	30		

年間授業計画 新様式

若葉総合高等学校

令和 6 年度

教科

総合的な探究の時間

科目

マイプロジェクトⅡ

教科

総合的な探究の時間

科目

マイプロジェクトⅡ

単位数

2

単位

対象学年組

第 3 学年

A 組～

F 組

教科担当者

(1: 星山) (2: 田村) (3: 筒井) (4: 田中) (5: 中村) (6: 小原) (7: 若田) (8: 桐澤) (9: 宮崎) (10: 田邊)
(11: 松本) (12: 村井) (13: 吉田) (14: 大内) (15: 佐藤) (16: 土方) (17: 高木) (18: 尾関)

使用教科書

教科	総合的な探究の時間	の目標	探究活動による基礎知識の定着、広い人間関係の形成、学習成果を発展させる努力を通して、将来の展望を持ち、責任をもって自己決定する
【知識及び技能】	課題の発見と解決に必要な知識と技能を身につけている		
【思考力、判断力、表現力等】	情報収集・分析力と他者に伝える表現力を身につけている		
【学びに向かう力、人間性等】	計画的に粘り強く取り組む実行力を身につけている		

科目	マイプロジェクトⅡ	の目標	自発的な探究活動を通して、研究成果を論文とプレゼンテーションに集大成する
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①自らの興味関心を自覚し課題を見つける努力をしている ②将来設計づくりに必要な基礎知識が身に付いている		①必要な情報を得る手段を知り、調査をすることができる ②知りえた情報をまとめ、適切に相手に伝えることができる	①学習成果を振り返り、さらに発展させようとしている。 ②提出締切を守って、計画的に粘り強く取り組んでいる

	単元の具体的な指導目標		指導項目・内容	評価規準		知	思	態	配当 時数
	単元			単元					
1 学 期	単元	オリエンテーション・論	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	オリエンテーション・論文執筆				
	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。	論文の書き方、体験活動の方法、自分の班を確認し、面談の中で自らの研究を説明させる	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。				
	【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察する。		【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察している。	○	○	○	6
	【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究する。		【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究している。				
	定期考査								
1 学 期	単元	課題研究・中間発表	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	課題研究・中間発表				
	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。	①各自の研究テーマに基づき、担当教員が適宜アドバイスをして、調査研究、論文制作活動を行わせる。	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。				
	【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察する。	②現段階での口頭発表を行い、論文をまとめていく機会にさせる。	【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察している。	○	○	○	10
	【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究する。		【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究している。				
	定期考査								
1 学 期	単元	課題研究	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	課題研究				
	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。	①各自の研究テーマに基づき、担当教員が適宜アドバイスをして、調査研究、論文制作活動を行わせる。	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。				
	【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察する。	②各自がアンケート、インタビュー、フィールドワーク、実験・観察、作品制作、作曲演奏、大会出場、演技パフォーマンスなどの体験活動を行い、その成果をまとめる。	【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察している。	○	○	○	10
	【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究する。		【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究している。				
	定期考査								
1 学 期	単元	論文完成	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元	論文完成				
	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成する。	論文を校正し、表紙、目次、参考文献を作成・添付する。	【知識及び技能】	論文の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。				
	【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察する。		【思考力・判断力・表現力等】	自分の調査研究について結果を考察している。	○	○	○	6
	【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究する。		【学びに向かう力・人間性等】	自分が関心をもつことがらについて探究している。				
	定期考査								

2 学 期	単元 班内発表・進路活動 【知識及び技能】 自分の論文の要点を理解し、まとめたうえで発表する。 【思考力・判断力・表現力等】 わかりやすさや聞き手にとっての興味深さを工夫して発表する。 【学びに向かう力・人間性等】 自他の探究成果の発表から、さらに改善や精査をするために探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ①完成した論文について口頭発表を行い、班内で質疑応答を行う。 ②進路活動を行う。	単元 班内発表・進路活動 【知識及び技能】 自分の論文の要点を理解し、まとめたうえで発表している。 【思考力・判断力・表現力等】 わかりやすさや聞き手にとっての興味深さを工夫して発表している。 【学びに向かう力・人間性等】 自他の探究成果の発表から、さらに改善や精査をするために探究している。	○	○	○	8
	単元 進路活動・PP作成 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ①班内発表をもとにパワーポイントの発表資料を作成し、プレゼンテーション練習を行う。 ②進路活動を行う。	単元 進路活動・PP作成 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究している。	○	○	○	8
	定期考査						
	単元 パワーポイント発表 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 班内で作成したパワーポイントを使用して自らの論文のプレゼンテーションを行う。	単元 パワーポイント発表 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。	○	○	○	4
	単元 学年発表 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 代表者が学年全体でのプレゼンテーションを行う。	単元 学年発表 【知識及び技能】 パワーポイントの使用方法を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 パワーポイントの効果的な使い方やまとめ方について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの人に伝えるための工夫を探究する。	○	○	○	8
	定期考査						
	単元 全体発表会 【知識及び技能】 1年間の探究活動の内容を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 自他の探究活動の成果と発表方法について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 探究活動の改善点やより効果的な伝え方について探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ①全校で行われるマイプロジェクトⅡ全体発表会を通りて、1年間の調査活動を振り返り、調査研究の方法と、表現の手法についてのまとめをさせる。 ②表現に工夫を凝らし、多くの人に効果的に伝える方法を考えさせる。	単元 全体発表 【知識及び技能】 1年間の探究活動の内容を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 自他の探究活動の成果と発表方法について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 探究活動の改善点やより効果的な伝え方について探究する。	○	○	○	10
	定期考査						
							合計
							70